学校番号	3019

令和８年度　福祉科

教科	福祉	科目	社会福祉基礎	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「社会福祉基礎」　（実教出版）						
副教材等	「見て覚える介護福祉士国試ナビ」（中央法規） 「介護福祉士国家試験　模擬問題集」（中央法規） 「スピードチェック！介護福祉士一問一答問題集」（成美堂出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

超高齢社会を迎えて、私たちの日常生活に関わる福祉的な諸問題について考え、社会福祉の意義や役割について理解を深めていきます。３年生では、主に生活を支える社会保障制度について学ぶことで、介護福祉士として必要な専門的な介護技術、知識を身に付けます。

①日常生活の福祉的な問題に興味や関心を持って授業に取り組み、グループワークや発表など、積極的に参加しましょう。

②国家資格である介護福祉士の受験資格を取得するために必要な科目です。

③介護福祉士の合格をめざして主体的に家庭学習を行い、単に知識を身に付けるだけではなく、実践的で体験的な学習活動で得た知識や技術を活用して、介護現場の状況に応じた判断力と実践力を身に付けましょう。

2　学習の到達目標

福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、社会福祉の向上に必要な基礎的な資質・能力を次のとおり目標とします。

【知識および技術】

社会福祉について体系的・系統的に知識を理解するとともに、関連する技術を身に付けます。

【思考力、判断力、表現力等】

社会福祉の展開に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養います。

【学びに向かう力、人間性等】

健全で持続的な社会の構築をめざして自ら学び、福祉社会の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養います。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会福祉について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。	社会福祉の展開に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観をふまえ科学的な根拠に基づいて、創造的に解決する力を身に付けている。	健全で持続的な社会の構築をめざして自ら学び、福祉社会の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第2編　第2章　日本における社会福祉	第2編　社会福祉の歴史と次代の展望 第2章　日本における社会福祉 1　近代社会福祉の黎明期 2　社会事業の成立と発展 3　戦時厚生事業による福祉対策 4　戦後対策としての社会福祉の構築 5　高度経済成長期と社会保障・社会福祉の拡充 6　新世紀に向けた福祉改革と介護保険制度の導入 7　子ども・家庭支援のさらなる充実をめざして 8　障がい者福祉のさらなる充実をめざして 9　次代に向けた新たな社会福祉の挑戦	a:日本における社会福祉の歴史や社会的背景、理念を理解している。 b:　各制度が成立した社会背景、理念について思考を深め、社会福祉の歴史や時代背景に関する様々な資料や情報を読みとり、適切に表現している。 c:社会福祉の歴史について興味や関心を持ち、各制度が成立した社会背景、理念について探究しようと主体的に取り組んでいる。	定期考査 確認テスト	定期考査 ワークシート	提出ノート 振り返りシート 観察
	第3編　第1章生活を支える社会福祉・社会保障制度	第3編　生活を支える社会福祉・社会保障制度 第5章　生活支援のための公的扶助 1　生活保護制度とは 2　生活保護の種類と基準 3　生活保護の実施体制と近年の動向 4　生活困窮者自立支援法と生活福祉資金貸付制度	a:生活保護制度の目的、基本原理、基本原則、実施運営体制について理解している。 b:　今後、求められる生活保護制度のあり方について思考を深め、制度の課題に関する様々な資料や情報を収集し、適切に活用して考えを表現できる。 c:セイフティネットとしての生活保護について興味や関心を持ち、意義と役割について探究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ワークシート	提出ノート 振り返りシート 観察

		第6章　国民の生活を支える社会保険制度 1　日本の社会保険制度 2　医療保険制度 3　後期高齢者医療制度 4　公的年金制度の体系 5　公的年金の給付 6　雇用保険と労災保険	a:医療保険、公的年金、雇用保険、労災保険などの社会保険制度のしくみについて理解している。 b:社会保険制度の現状と課題について、思考を深め様々な資料や情報を収集し、適切に表現することができる。 c:生活を支える医療保険、公的年金制度などについて興味や関心を持ち、その意義と役割について探究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ワークシート	提出ノート 振り返りシート 観察
2学期	第3編　生活を支える社会福祉・社会保障制度	第3編　生活を支える社会福祉・社会保障制度 第3章　障がい者福祉 3　障がい者の現状と生活のしづらさ 5　障がい者福祉を支える法制度 6　身体障がい者の現状と支援 7　知的障がい者の現状と支援 8　精神障がい者の現状と支援 9　発達障がい者の現状と支援 10　障害者総合支援法の現状と課題 11　障がい者福祉の今後のあり方	a:障がい者の現状とそれを支える障がい者福祉サービスについて理解している。 b:障がい者の現状と課題について思考を深め、福祉サービスに関する課題について様々な資料や情報を収集し、適切に活用して表現できる。 c:障がい者福祉について興味や関心を持ち、障がいに応じた支援制度について主体的に探求しようとする態度を身につけている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ワークシート	提出ノート 振り返りシート 観察
	国家試験問題　社会の理解	国家試験問題:社会の理解 1　生活と福祉 2　社会保障制度	a:介護福祉士の国家試験の出題範囲の一つである社会の理解について、専門的な知識を理解している。 b:国家試験の過去問題や模擬問題を収集・分析して思考を深め、適切に活用できる。 c:介護福祉士の国家試験の出題範囲の一つである社会の理解について、興味や関心を持って取り組んでいる。	定期考査 確認テスト 国家試験模試	定期考査 確認テスト 提出ノート 振り返りシート	提出ノート 振り返りシート

3学期	国家試験問題　社会の理解	国家試験問題:社会の理解 3　介護保険制度 4　障がい者自立支援制度 5　介護実践に関連する諸制度	a:介護福祉士の国家試験の出題範囲の一つである社会の理解について、専門的な知識を理解している。 b:国家試験の過去問題や模擬問題を収集・分析して思考を深め、適切に活用できる。 c:介護福祉士の国家試験の出題範囲の一つである社会の理解について、興味や関心を持って取り組んでいる。	定期考査 確認テスト 国家試験模試	定期考査 確認テスト 提出ノート 振り返りシート	 提出ノート 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度